

# 柏崎民商会议報

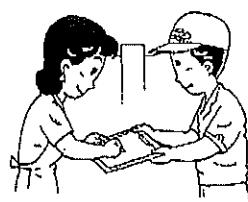
〒945-0822 2022年11月28日  
新潟県柏崎市穂波町13番22号  
TEL(0257)23-1997 FAX(0257)22-9307  
Email:kashiwazaki-minsho@rouge.plala.or.jp

## 班・支部等で「インボイス制度を学んでいます」 「どれくらい署名を集めると中止になりますか？」

「『適格請求書発行事業者の登録申請書』をいだきに伺います」と、10月に開いた「支部の班会」と11月に開いた「業種別インボイス制度の対応と対策を学ぶ会」に参加したA会員（金属加工業者）さんから事務所に電話がありました。A会員さんは「取引先から『適格請求書発行事業者登録番号のご通知とご依頼について』の封書がきた。消費税は払いたくないけど申請します」とお仕事をもらうためにはやむを得ずと申請を決断しました。A会員さんのように、取引先との力関係で売上高1000万円以下の事業者が『消費税申告をしなければならない課税事業者』にさせられる制度です。



22日の料飲支部の学習会では、「自主計算パンフレット2023年」をみたB会員さんは「ネットでよく調べているんだけど。『STOP! インボイス・オンライン署名』をしようと思ったんだ。この日本SF作家クラブの商工新聞、読んだ。大変だよね」。C会員さんは「ところでどれくらい署名を集めると中止になりますか？」と素朴な質問。「西山の班会に参加した会員さんは『NHKでインボイスが導入されるとフリーランスのみなさんが大変になる』とやってたよ」と教えてくれました。民商も含めて多くの団体でたくさん集めること。佐渡市議会のように保守層の議員さんも含めて賛同してもらい、半数以上の、多くの地方議会から意見書をあげてもらうこと。そしてマスコミ等でもどんどん報道してもらい、『中止を求める』国民世論を大きく広げること」と事務局長が答えました。



## インボイス制度に関する企業調査結果は？ 「免税業者との取引」は41.5%の企業が決めかねる！



帝国データバンクは「インボイス制度に関する企業調査」を行い、調査結果を公表（調査は10月18日～31日で全国26,752社中11,632社回答【回答率43.2%】）。

- ①インボイス制度は「76.6%の企業が理解している」。しかし「20%の企業が理解していない」さらに「0.3%の企業が『言葉も知らない』」状況です。
- ②登録状況は「52.9%の企業が今年9月まで申請済」で「22.6%の企業が10月から来年3月までに申請予定」で75.5%が2022年度中に申請見込みです。
- ③取引先のインボイス制度登録確認状況は「3.8%の企業が確認済」、「25.4%の企業が現在確認中」で「45.8%の企業が制度開始までに確認予定」です。
- ④「免税事業者（消費税申告をしていない事業者）との仕入取引はどうするか？」については、「51.1%の企業は経過措置期間においては取引を行う」。しかし「41.1%の企業が『分からぬ』と、多く企業が対応を決めかねている」様子とコメントしています。

### 年末年越し対策は大丈夫ですか？

今年も一月余りになりました。資金繰り等を含め大丈夫でしょうか？ E会員さん（建築関連業）から「『売掛金を差し押さえますよ』と地域振興局の人に言われた。どうしよう！」と相談が事務所にありました。「相談ことは、一人で悩まずに、早く、役員さん等を含めて相談しましょう。

### 12月の弁護士無料法律相談は13日です

毎月大好評の相談会。どんな些細なことでも丁寧に対応します。予約制になりますので相談希望者は必ず事務所まで連絡ください。

### お願いです 来所の際は事前に連絡下さい

連絡なしの突然の来所はご遠慮下さい。  
相談で来所する際は、必ず事前にご連絡くださいよう、お願い致します。

